

## (消防避難訓練手順)

20:00 宿直者が2階厨房内ガス台付近でボヤ発生を確認する。

- ・当該職員は、『火事だ、火事だ』と大声で叫び、宿直者が近くの消火器(2Fエレベータ横)で初期消火にあたる。

(出火元の火が背丈を越えていない状態を想定)

- ・初期消火と同時に、『消防署へ連絡をお願いします。』と介護職員へ大声で伝える。
- ・介護職員は、消防署へ消防自動車の出動を下記の要領で要請する。

① .TELにて、119番をダイヤルし火災発生の為、消防自動車の要請を告げる。

『生野区勝山南1-17-14にある、住宅型有料老人ホームのルーチェ生野の矢野といたします。

現在、2階厨房内ガス台付近でボヤが発生しました。

初期消火に当たっていますが、消防自動車の出動をお願いします。』

- ・施設内の点灯。排煙窓を開ける。

20:05 続いて、介護職員、宿直者は入居者の避難誘導に当たる。

- ・2F、3Fに中央非常階段から避難する様に、避難誘導、点呼を指示する。
- ・この際、職員は入居者の避難誘導に当たり、入居者に対し、大きな声で冷静で沈着な対応を呼びかける。
- ・3階より、2階、1階、1階より外へ、火点を避けるように避難誘導に当たる。

20:10

- ・避難完了後、各階に残っている利用者がいないか、最終確認する。
- ・点呼『誰かいますか。誰かいますか。』と大きな声で、呼びかける。  
ドアを開けて居室内を覗く。トイレ等確認しつつ、逃げ遅れの方がいないか確認する。

20:15 鎮火

消防隊員(仮)に報告(1F:5名、2F:10名、3F:7名 合計:22名)